

学生へのアンケート

■調査目的
豊島区内の学生が起業にどのようなイメージや関心を持っているのかを把握するため

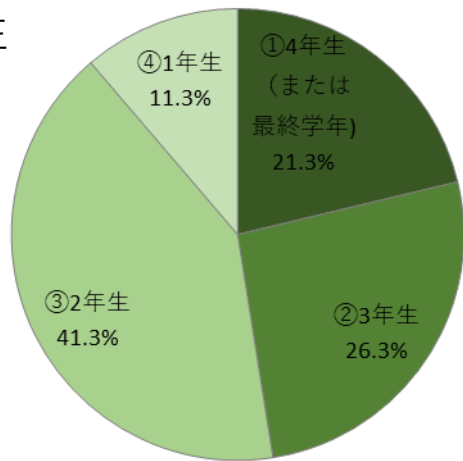
■調査期間
2020年12月23日～2021年1月31日

■調査方法
メールによる調査案内
WEBによる回答

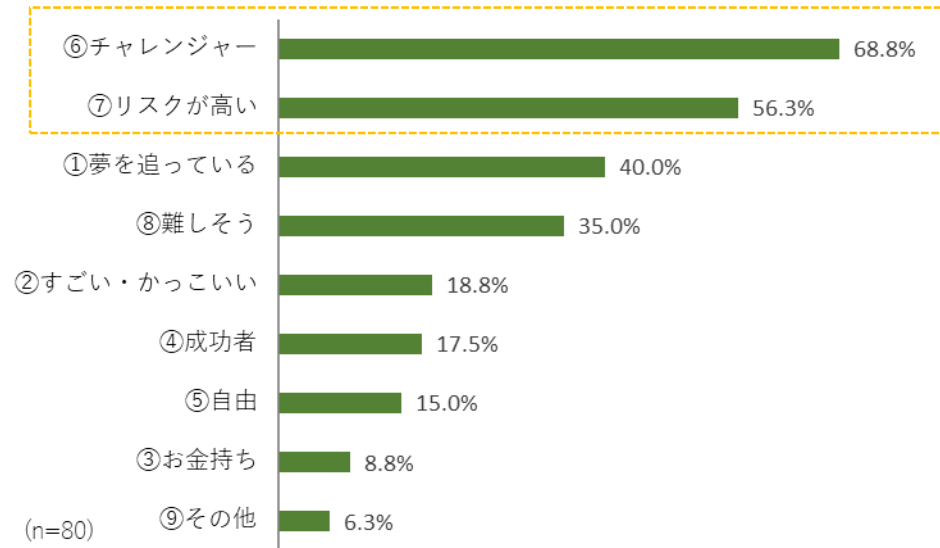
■調査対象 豊島区内大学在籍者

■回答数：80名

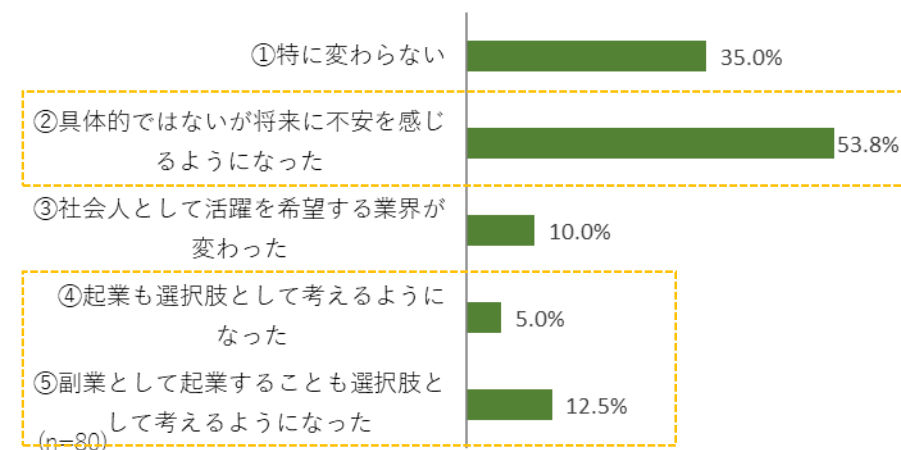
■回答者属性



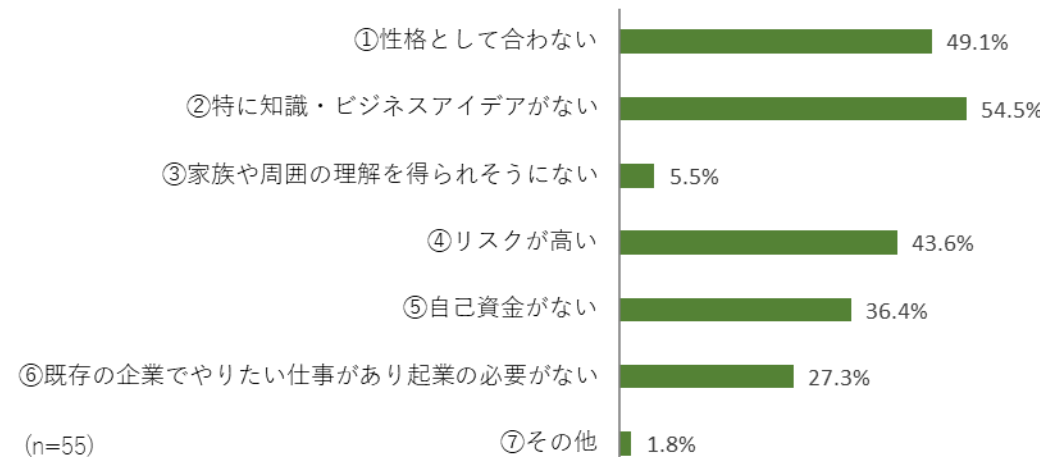
1. 起業のイメージ(3つまで選択)



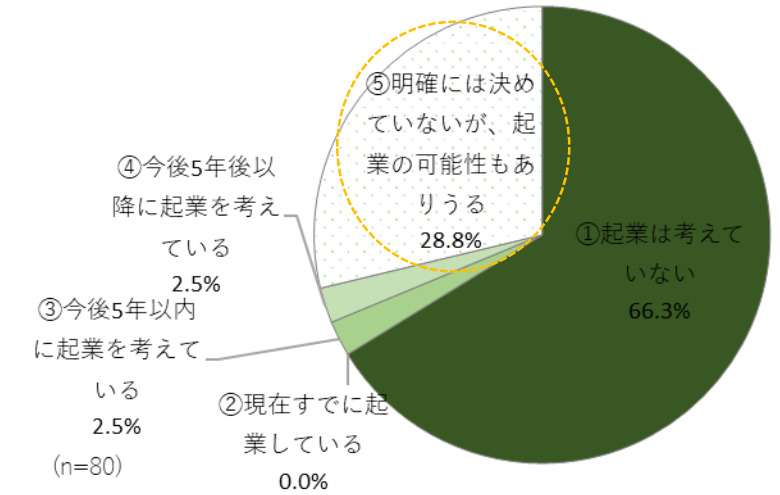
3. コロナ禍で将来像は変わったか(複数選択)



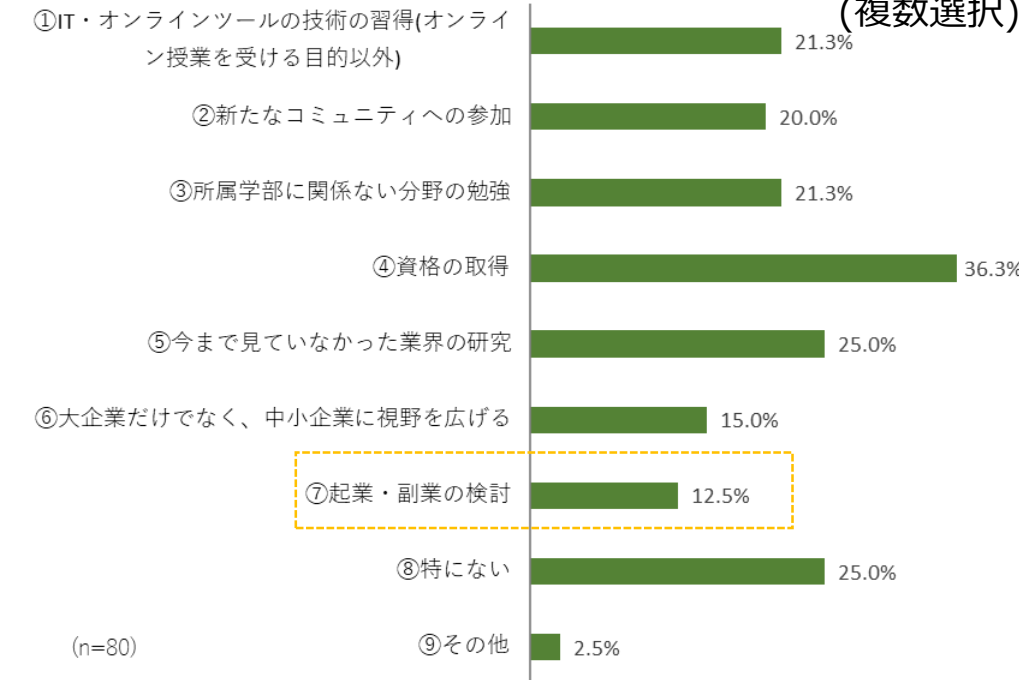
6. 起業を考えていない理由(複数選択)



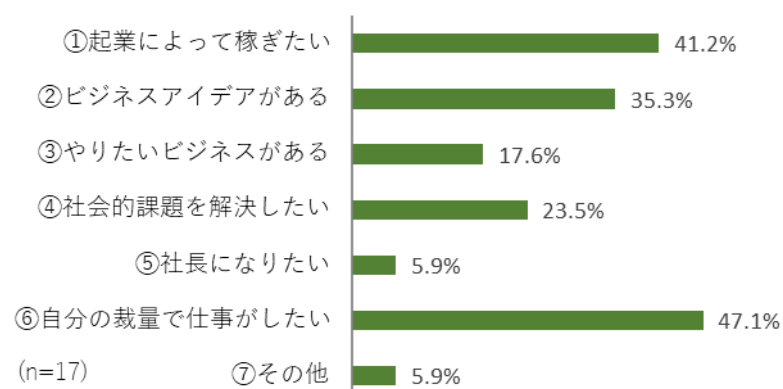
2. 将来の選択肢として起業を考えているか



4. コロナ禍で、将来に備えて始めたこと・考え始めたことはあるか(複数選択)



5. 起業を考えている理由(複数選択)



7. 起業・副業への考えや、コロナ禍で将来について思うこと

(自由記述より抜粋)

- 起業・副業はコロナ禍のような予期せぬ事態に備えるために必要になってくると思う。リスクを負いながら挑戦しなくてはいけない時代。
- 起業のノウハウや先駆者の存在、社会を変えたいと考えさせられる機会があれば、アントレプレナーシップを醸成する環境ができるのでは。
- 様々な副業が世の中にあふれていることを知り魅力を感じた。
- 起業に興味を持ったが、ノウハウや資金集めなど具体的な情報が必要。
- 失敗をマイナスに捉え、チャレンジしたことが評価されないと考えて安定を取ってしまうのではないか。